

## 星座

この星座の性質について理解しようとする場合、大事な要素は、支配星と2区分、3区分、4区分などの要素です。それらの基本事項から、星座の性質を類推できます。

よく市販のテキストなどに書いてある星座の性質に関する記述は、読み物としては面白くても、それは知識豊富な人の直感や経験から来るイメージであり、人によってその表現スタイルは様々に変わります。

以下の表の性質欄には私が考えつく星座の象意を書き出してみたものです。これが正解というものはなく、人それぞれ、星座の象意については様々な体験があると思います。その体験から象意は無数に抽出されます。つまり、これも帰納法的に導き出すべき経験的知識であり、初めから星座の象意の模範解答というものがあるわけではありません。然し、だからといって適当であるわけでもなく、やはり、その星座特有の性質があります。これは人間にもいろいろ個性があるのと同様、星座 = 神々にも性格の違いがあるので、それを把握していくしかありません。友達と長く付き合えば、友達の性格がだんだん分かってくるのと同様、私達が占星術を長く実践して、たくさん事例を経験するにつれて、各星座の性質というものも分かってきます。付き合いが長い程、理解も進みません。

まずは、以下の一覧をご覧ください。

星座名	支配星	2区分	3区分	4区分	性質
牡羊座	火星	男性	運動	火	物事を無から作り出す衝動が強く、アイデアマンで、人の上に立って先導する、起業家精神旺盛である、細かい実作業が苦手、形や制限を嫌い、システムを壊す
牡牛座	金星	女性	固定	土	物質欲が強く、物を所有し、維持する、頑固で、着実に、かたくなに自分のペースを守る
双子座	水星	男性	変通	風	知識欲旺盛で、二つ以上のことに手を出し、臨機応変で、起用で、副業をいくつも持つ
蟹座	月	女性	運動	水	家庭的で、母性的、保守的で、自分のテリトリーにいる者に対しては母親のように親切に守るが、外側にいる者に対しては、無関心で強固に接する、基本的にマイホーム主義者で、自分を中心にして考え、自分独自のやり方を持つ
獅子座	太陽	男性	固定	火	自信家でプライドが高いが、愚鈍で、細かいことに気付かない、おだてに乗りやすい性質、大胆で、人の下に従うことをよしとしない、鶏口となるとも牛後となるなかれを地でいく
乙女座	水星	女性	変通	土	繊細で、神経質、細かい気配り、律儀で、人の下で秘書のような仕事に向いている、他人に対して批判的で、陰口をたたき、人に働きかけないでおく能力、事務員とか看護婦に向いている、清潔好き

天秤座	金星	男性	運動	風	商売人、自由人で他人の自由も尊重する、権威主義を嫌う、客観的で人からどうみられているかということ把握している、ファッションセンス、しばしば人に譲りがち、音楽、遊び好き
蠍座	火星	女性	固定	水	ホステス、水商売向き、とても人に気を使う、強い情念、執念深い、恨みや感謝を忘れない、何を考えているか見た目では分からない、心に目的を抱いていてそれを秘密にする、人に騙されやすい、識別力に欠ける、超能力、靈感
射手座	木星	男性	変通	火	高い目標を抱く野心家、冒険家で、獲物(楽しみ)を求めて、野を駆け巡る、成功哲学などを求める、人生でいい家に住み、ヨットを所有し、早い年齢でリタイアすることが目標だったりする
山羊座	土星	女性	運動	土	働き者、実務家、休みなく働くスタミナ、愛情に乏しく、棘がある、現実主義、無神論者、家父長的で組織内で成り上がる、行動力旺盛
水瓶座	土星	男性	固定	風	博愛精神、非個人性、虫も殺さない、人間と動物を区別しない平等主義、理知的で、国際主義、人道主義、組織者、システム管理者、銀行家
魚座	木星	女性	変通	水	献身的、理想主義、優しく奉仕性に溢れる、神秘主義者、狂信的、迷信的、論理や数学が苦手、放浪者、個人主義、自己中心的

大事なものは、支配星、2区分、3区分、4区分です。

星座の性質はその支配星の惑星の性質からある程度、推測できます。

この支配星(惑星)、2区分、3区分、4区分の意味をまとめた表は以下です。

2区分	
男性	陽性、能動的、積極的
女性	陰性、受動的、消極的

3区分	
運動	常に活動している、移動を頻繁に行なう、じっとしていない、頻繁に変化する
固定	一箇所にじっとしている、動かない、同じ事を頑固に継続していく
変通	2つ以上の物事を同時に行なう、柔軟性、その都度、行動的でもあり、固定的でもある柔軟に変化する

4区分	
火	直感、衝動、無から有を作り出す、アイデアマン、発案者、起業家、この世になかったものを考え出す

	したり作ったりする、アイデアや直感を最も尊重する、経営者、営業、企画などに向いている
土	既に存在するものを継続、維持していく。地に足がついており、実際的で、実務的である 物に興味があり、物質界で上手く立ち回る、生活を豊かにする物質に興味関心を示す、物品、販売業、流通業、サービス業、あらゆる職種において、具体的実践的な仕事を得意とする
風	情報、コミュニケーション、ネットワーク、物質ではなく、知識を好み、知識を通じた交流を好む、情報交換すること自体を目的とする、知識を収集し、再加工し、改良したり、応用する、発案力や無から有を作り出す能力というよりも情報収集力と、その整理や改良、結合や再組織化を得意とする、知的労働に向いている
水	感情的、情緒的つながりを重視する、対人的な仕事、自ら人と交流するサービス業に向いている、飲食業、水商売、石油、酒、船会社、など水に関係する仕事に向いている、水の近くに住む

以上が、星座の象意と、2区分、3区分、4区分などの星座の分類法です。